



2020年5月27

ユーシービージャパン株式会社

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する取り組み

COVID-19のパンデミックの進展により、医療システムはこれまで経験したことのない緊急事態に直面し続けており、甚大な負担が生じています。ユーシービーは全世界の患者さんと社員を守るための対策をとっています。

当社は、事業を展開している全ての治療領域において、信頼できる医薬品供給を確保することをお約束します。COVID-19が急激に拡大し、世界中の医療システムが課題に直面していますが、今回のパンデミックによるユーシービー製品の欠品は生じていません。

COVID-19のパンデミック発生以来、当社は全世界の製品供給に影響がないかどうか、サプライチェーンを慎重に監視しています。供給途絶の影響を最小化するため、当社は計画的な余剰在庫を持っているほか、グローバルサプライチェーンの中で主要資材の購買ルートを複数確保しています。

当社の製造・流通ネットワークは世界的にしっかりと機能しており、主要サプライヤー、製造パートナー、販売会社のグローバルネットワークと常に連絡をとることにより、供給停止の潜在的リスクを特定し、その回避策をしかるべく講じています。当社は信頼できる製品供給を確保するため、世界的状況の変化に応じて必要な対策を今後も講じていきます。

医療システムに大きな負担がかかっている現状、そして患者さんの安全が第一という当社の理念に鑑み、当社の臨床試験について次の予防的措置をとっています。

- 新規の臨床試験を開始しないこと。
- 現在進行中の臨床試験については、新規の症例登録を一時的に停止すること。また、例外的な試験については、プログラムチームから治験担当医師の先生方に連絡すること。
- 当社の臨床試験にすでに参加されている患者さんについては、十分なケアがなされること、治験薬が継続提供されること、臨床評価および安全性モニタリングが引き続き確実に実施できることに注力すること。また、現実的対策として、パンデミックの影響が大きい地域や治験実施施設については来院スケジュールの見直しを進め、変更が必要な場合には当該患者さんにあらかじめ連絡すること。

このような対策は、地域医療への影響を軽減し、患者さんが完全かつ適切な医学的管理を受けられなくなるリスクを最小化し、試験のための来院に伴うリスクを避けることに役立つものと確信しています。当社は引き続き状況を注視し、必要に応じて治験責任医師の先生方へのガイダンスを更新します。当社製品について質問のある医療従事者の皆さんおよび患者さんは、くすり相談室 (<https://www.ucbjapan.com/contact>) までお問い合わせください。

世界各地の政府が COVID-19 によるさまざまな危機的状況への対策強化が継続されている現在、当社は、患者さんにとって必要不可欠な事業活動の確保に重点を置きながら、全世界の社員と家族の皆さんの健康と安全のためにどのような予防的措置が最善か、継続的に評価しています。社員には可能な限り在宅勤務を求めています。リモートワークが可能な社員ばかりではないことから、各事業所で健康と衛生に関する予防的措置を講じています。その一環として、消毒についてはオフィス入口扉に手指消毒スプレーを設置し、ソーシャルディスタンスガイドラインを実施しています。職場と家庭で最大限安全を確保するにはどうすれば良いか、その方法について社員向けの情報提供も行っており、その状況を、担当チームを配置して継続的に監視しています。

医学的訓練を受けた社員が地域医療チームを支援したいと希望する場合は、そのようなボランティア活動への参加を奨励しています。

COVID-19 の危機的状況は、今後何週間も何カ月もビジネスに影響を及ぼしかねません。このような困難な状況下にあることを考慮し、当社は中小規模のお取引先様に対して、このような危機的状況が続く間、未払請求書や、新規発注案件に対する支払期間短縮化のご希望にそえるよう相談に応じています。当社からのこのような支援策の提供条件については、[こちら](#)をご覧ください。

詳しくは[グローバルサイト](#)をご覧ください。

<p>この件に関するお問い合わせ ユーシービージャパン株式会社 広報部 TEL:03-6864-7548</p>
--